JAXA タウンミーティング in 淡路島 開催報告

平成27年2月28日、JAXAタウンミーティングin淡路島~宇宙のすばらしさを体感!~を開催しました。今回は、JAXAが取り組んでいる防災分野における人工衛星の利用について話題をお伝えし、会場の参加者と活発な意見交換がなされました。

■開催日時 平成 27 年 2 月 28 日 (土) 13:30~15:00

■会場 国営明石海峡公園(淡路地区)ビジター棟2階

■参加者数 55人

■登壇者

- ・戸田 謙一 JAXA 第一衛星利用ミッション本部 衛星利用推進センター防災利用システム室 室長 「防災分野における衛星利用」
- ·加藤 善一 JAXA 理事
- ■進行コーディネーター

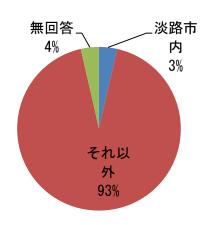
JAXA 広報部長 上垣内 茂樹

アンケート回答者の属性(有効回答数:28)

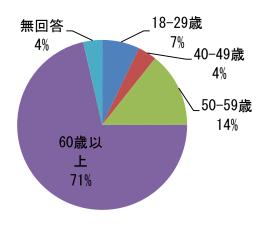
1. 性別

女性 46% 男性 54%

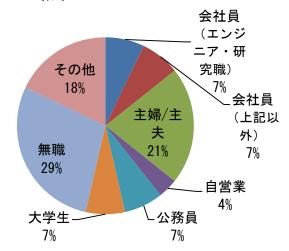
2. 居住地



3. 年齢



4. 職業



当日出た主なご意見(意見投稿、アンケート記入分も含む)

「防災分野における衛星利用」

- ・ 観測データの閲覧方法や事業概要が不明確な部分が多いと感じる。一般の方が航空宇宙開発の意義を知れるようデータの活用にもっと尽力してほしい。
- 防災を研究する若手の育成は図られているか。
- ・ もともと防災に有用性が高いと思っていたが、今後特に災害予知の分野に期待する。 地形データや雨量観測値によって洪水予測をたてるなど、防災に向けてぜひとも活用して ほしい。
- 日本の技術は素晴らしいと思う。子どもたちに学校教育の中で興味を持たせる工夫も必要だと思う。

タウンミーティング、その他について

- 一般人には少しハードルが高かったように感じた。
- もっと早く広く分かりやすく宣伝して、参加者を増やした方がいい。せっかくの内容なの にもったいない。
- ・ 宇宙食は災害時の非常食に通じるものがあると思う。汎用性を広げたり、安価にして普通 に買えるようにできたらいいと思う。
- 神戸や淡路で様々なテーマで開催があれば参加したい。

